|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ｔｏ　ＮＩＣＴ |  |  | Ｆｏｒｍ14 |
| **ＮＩＣＴ国際交流プログラム海外研究者個別招へい終了報告書** |
|  |  | 年　月　　日 |
| 受入機関名 | 　 |
| 受入責任者役職 | 　 |
| 受入責任者氏名 |  |
| 招へい研究者氏名 | （英） | 　 |
| （カタカナ） | 　 |
| 研究テーマ | 英文 | 　 |
| 和文 | 　 |
| 項目（(番号)は提案時の受入希望説明書の番号） | 実績 | 受入希望説明書との対比、相違点 |
| 招へい期間 | 　 | 　 |
| (1)研究又は学術的な活動テーマ | 　 | 　 |
| (2)研究又は学術的な活動の内容\*（必要に応じて専門用語の解説を付記すること） | 　 | 　 |
| (4)研究又は学術的な活動に要した経費の規模 | 　 | 　 |
| (6)研究又は学術的な活動を実施した部署名及び場所 | 　 | 　 |
| (7)研究又は学術的な活動に参加した研究者数及び主な研究者名とその職名、または職位 | 　 | 　 |
| (10)共同研究又は学術的な活動によって得られた成果\* | 受入機関 |  |  |
| 招へい研究者 |  |  |
| (11)研究又は学術的な活動の経過（研究ステップの概略を提示してください。講義、講演等の実施状況についても記述してください。） | 　 | 　 |
| (12)国際交流、人材育成(啓蒙活動による若手研究者の育成、招へい研究者を育成するプラン等)及び国際貢献の観点から特記すべきことがあれば記入してください。 | 　 | 　 |
| 招へい研究者、または、招へい研究者の所属機関と受入機関の間で、今後の具体的な交流計画がある場合は、その概要を下欄に記述してください。 |
| 　 |

\* 応募時にご提出頂いた受入希望説明書（様式２）の「１．招へい期間中に予定する研究又は学術的な活動の内容等について」と対比して、研究又は活動の進展の過程、状況及び成果を分かり易くかつ具体的に報告してください。（本報告書は、招へい期間が１ヶ月を超える場合は、３～４枚程度、１ヶ月以下の場合は２～３枚程度を目安としてください。）

\*　論文掲載、投稿状況、シンポジウムでの発表実績（予定）等を実績として記述する場合は、一般的な文献記載の通例に従って、共著者、発表誌、発表時期、または、発表予定時期を明示してください。必要に応じ、別紙に記載してください。